

みんなのねがいは

保護者の声

基礎学力と生きていく力を

東淀川区 長岡 ゆりこ

中1の息子が友だちとの学校生活を楽しんでいる姿に、元気をもらう毎日です。相手の良さを分かり合い、「人づきあい」を学ぶ時期、まだ「原石」の子どもたちに、点数の良し悪しでレッテルを貼るのではなく、基礎学力や生きていく力をしっかりつけられる学校であってほしいです。ましてや、子どもたちに先生への評価をさせるなどんでもないです！

教師の声

放課後も含めて子どもたちの生活

教員 新木 未来 (仮名)

子どもたちは学校で、授業はもちろん、友だちとのケンカも含めて、大人になるための「勉強」をいっぱいしています。下校時にも、よく「今日遊ばなあ。4時に集合！」と約束しています。放課後も含めて子どもたちの生活はあるので、みんなと違う所に帰る子がいると心配です。

学力向上では、1学級30人以下にして、一人ひとりをよく見てあげることが効果的だと思います。

地域の声

みんなでつながって子育てを

東住吉区 湯里連合町会 副会長 中田 勝男

地域で見守り隊をしています。登下校の安全だけでなく、子どもの様子も見ています。「今日は家で怒られてきたな」「ケンカでもしたのかな」「なんかいいことあったな」と…。家庭は孤立してはダメ。相談できる人たちがいて、親同士がつながって、みんな子どもを育てる。地域の役割は大切です。

子どもも保護者も不安な入学したての4月。仲良しの友だちとも離ればなれになってしまう。

希望しても行けるとは限らないみたい…

実施した市でも、見直しが続く学校選択制。なぜ、導入するのですか？

ぼくの学校どこですか？

260万人

大阪市のような大都市で、まだ実施されたことがないのに、ほんとに大丈夫なの？

あの子どこの子やろさあ…

ココじゃないよ

選ばれなかった学校は統廃合の道へ。学校がなくなれば選択肢が減っていく？

通学路の安全は誰の責任？

近所に相談できる親同士のつながりがなくなり、不安。

あなたが選んだ学校ですよ あなたの責任です

学校選択制実施なしもアリ

大阪市教育委員会は「学校選択制」の熟議を、公募による保護者代表、PTA、校長会、教育委員等の参加で、4月から9月にかけて13回行い、報告書を提出しました。その報告書をもとに出された教育委員会の案は、「地域の実情に即した改善が図られるよう、区ごとの方針を策定する」で、各区長に委ねることになりました。学校選択制を実施しない場合もふくめ、区での検討が始まっています。

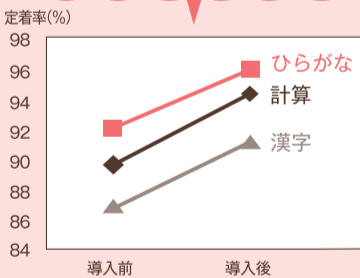
「懸念の声あいつべ」各区の学校教育フォーラム
今年3月から、大阪府全区で「学校選択制」の説明と意見交換の場・学校教育フォーラムが行われました。そこでは、「小学校は基礎的教育でしょ。学校によって差があったら困るんです」「地域の人が子どもを守る」などの意見が続出し、新聞では「懸念の声が相次いだ」と報道されました。

大阪市では、小・中学校に入学するときに、これまでの校区外の学校も範囲に入れた「学校選択制」についての話し合いが続いています。橋下市長は、「保護者の選択にさらして、自然に統廃合を促す手段としての学校選択制」と述べました。子どもや保護者に学校を選んでもらうことで、学校や教師に切磋琢磨を促し、よりよい学校を生き残らせるというのです。「競争が教育をよくなる」「結果は、選んだ子ども・保護者の自己責任」という考え方を。

少人数学級の効果は明らか

35人学級の導入により、学級規模が5人以上小さくなった学級を抽出して検査(府教委調査)すると…

算数や国語の基礎・基本の定着率が上昇した

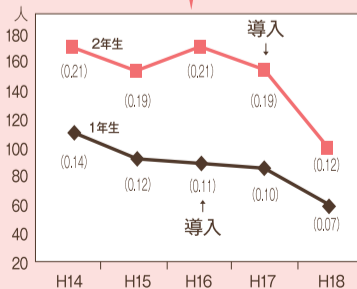


少人数学級は、学力面でも生活面でも大きな効果をもたらすことが府教委の調査で明らかになっています。

40道府県で独自の予算措置による少人数学級を中学生にまで拡大しています。大阪では、橋下・松井府政のもと府独自の少人数学級予算はカットされ、全国最低基準です。

「30人学級実現」など教育条件の改善こそ大切です

不登校児童も減少



不登校児童：年間30日以上欠席した児童
()内は、出現率(不登校児童数/在籍児童数×100)
※府内全公立小学校を対象に調査(文科省調査)

「うちの子、勉強ついていけてるかな。幼なじみのお母さんに相談してみよか」心痛めるお母さん。「いってらっしゃい」「おかえりい」毎日、子どもたちの登下校を見守ってくれる地域のお年寄り。「漢字読めるようになったんか、大きくなったな」ほめてくれる駄菓子屋のおばちゃん。

子どもたちは、たくさんの大人に見守られ、支えられて、育っています。そして、育った地域の友だちと、同じ遊びや経験を共有し、成長していきます。

いじめ克服や学力向上がみんなの願い。競争や選択でなく、子どもと先生にゆとりある学校生活を！

私らね、子どもが毎日、きげんよう学校に行ってくれて、先生がきげんよう教えてくれたら、それが一番！

区長さん！声を聞いてください

あなたの声をおよせ下さい

「教育基本条例」「職員基本条例」の制定を許さない大阪連絡会
TEL 06-6768-2330 (大阪教職員組合)